

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591000128		
法人名	社会福祉法人 十日町福祉会		
事業所名	グループホームうえの		
所在地	新潟県十日町市水口沢99番地		
自己評価作成日	令和元年8月17日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kihon=true&JigyosyoCd=1591000128-00&ServiceCd=320
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和元年9月17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

施設の周囲は広々とした田があり、自然豊かな環境の中にある。田植えから稲刈りまで季節の移り変わりを眺めて感じることができる。建物は古民家をイメージした造りになっており、居心地の良い空間になるよう設計されている。平成28年7月に開設し、4年目を迎えた。
今年から元気会(まめかい)として、地域の方との交流の機会を作っている。ボランティアにもお願いしながら、カラオケや軽体操などを施設内で行っている。また流しそうめんや笹団子作り等の施設行事をお便りで案内して回覧板でお知らせしている。
個別ケアを推進しており、24時間シートを活用している。一人ひとりを尊重し、今までの生活習慣や思いを大切にしたいその人らしい暮らしが継続できるよう努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の共有と一人一人を大切にしたいケアの実践
居室窓から見える自然豊かな環境は住みやすい利用者自慢の風景となっている。事業開設から4年目を迎え、職員は法人が示す理念に添い、月毎に時どきの気づきや季節を意識した短期目標を掲げながら、日々のケアを通し、利用者一人一人がその人らしい生活が出来るよう、これまでの生活習慣を継続しながら理念の共有を図っている。同法人の障害者施設が敷地内にあり、行き来や交流を通して、今まで出来ていたことが減らないよう、また継続出来るように、自立支援に向けて、チームアプローチを図りながら、喜びが感じられる生活の実践に取り組んでいる。また事業所はスクールゾーン内に位置し、近隣、小中学生等の交流を通して地域の一人としての役割を担っている。

○居心地の良い生活環境整備について

整理整頓・清潔に清掃された生活空間は利用者にとって毎日が住みよく、居心地の良さが感じられた。利用者参加の畑の野菜・花や窓にかかるミニトマト、ひょうたんのグリーンカーテン等々、さわやかさと温かさを合わせ、明るい雰囲気を作っている。昨年は多目的ホールを整備し、家族や知人、小学生や地域の方、ボランティアの方たちに気軽に来てもらえるようにすることで、地域と共に考えながら、利用者・家族を支える4年目を歩き始めている。今年は、利用者が多くの時間を過ごすリビングの工夫を考え、金魚の飼育、プランターで花を育てる、いただいた花を花瓶に生けて飾るなど、利用者が今暮らすここでの生活に、関わられるような支援やケアへの職員の工夫が見られ、利用者の笑顔や安心を支えている。